

社会教育講座

世界遺産と文化財

～逗子・鎌倉地域の文化遺産の価値を考える～

「地域の文化遺産を通じて、私たちは何が証明できるのか？」



地域の文化遺産の中で、世界遺産登録の可能性の高い文化財について学び、「逗子・鎌倉の文化遺産には、世界レベルの価値があることの証明ができるのか」を考察していくことで、地域の文化遺産のポテンシャルを再認識しましょう。

※(写真)まんだら堂やぐら群国指定史跡名越切通内

11月16日(日) 9:30～11:30

会場：逗子市役所 第2会議室

講師：梶渕 規彰 氏（元鎌倉市文化財部長、世界遺産登録推進担当）

参加対象：市内在住・在勤・在学者

○手話通訳・要約筆記は11月7日（金）までに、要申し込み。

○託児（先着5名）は11月7日（金）までに、要申し込み。

■申し込み：10月1日(水)午前8時30分以降

住所・氏名・電話番号を、電話・ファクス・Eメールで社会教育課へ

※ファクス、メールでのお申込みは、3日以内に返信がない場合はお問い合わせください。

【持ち物】 筆記用具 【定員】 20人程度 【費用】 無料

※告知ホームページはこちらの二次元コードから →



お申込み・お問合せ先：逗子市教育委員会 社会教育課

TEL 046-873-1111 FAX 046-872-3115 メール syakaikyoku@city.zushi.lg.jp